

【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	栃木県
取組市町村名	上三川町
取組の名称	子育て支援センターへの食生活改善推進員出前教室の実施
実施時期	6月(29日)
取組内容	<p>1. 目的・内容</p> <p>町子育て支援センター利用者を対象に、簡単に作れる料理を紹介し、朝食の欠食を減らすことを目的に、年2回実施しています。</p> <p>町子育て支援センターは町在住の未就学児童と保護者が利用できます。利用者の多くは2歳未満児とその保護者である20～30歳代の女性です。</p> <p>調理技術が身につくよう、レシピの紹介だけでなく、実際に食生活改善推進員が実演します。調理には保護者もできる限りで参加してもらえよう、児童は保育士と遊べる環境にありますが、参加者の中には児童をおんぶして調理する方もいます。慣れない家事や育児で大変な新米母に、子育て経験の豊富な食生活改善推進員がアドバイスをしながら、楽しく行い、毎年の恒例行事となっています。</p> <p>調理の他にも、食事バランスガイドの普及や、欠食がもたらす体への影響、孤食についてなどの講話も行っています。また、配布するレシピにはエネルギー量・食塩相当量などの栄養成分も表示して、日頃から食品表示を見るよう呼びかけています。</p> <p>2. 実施日時:平成29年6月29日(木)午前10時～12時</p> <p>3. 会場:上三川町子育て支援センター「あったかひろば」</p> <p>4. 参加人数:・親子14組</p> <p>5. スタッフ:食生活改善推進員5名、管理栄養士1名、保育士3名</p>
	

【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	栃木市
学 校 名	栃木第四小学校 ほか
取 組 の 名 称	市立小中学校の食育月間の取組
実 施 時 期	平成29年6月
取 組 内 容	<p>栃木市におきましては、2年前から「と栃木市のち地域の宝、すすばらしい食材で、け健康になろう」をスローガンに、地域の特産について学び郷土に誇りを持ってもらうために、学校給食で6月から年6回「とち介ランチ」を提供しています。 その中で、6月は栃木第四小学校でトマト農家との交流授業&給食が行われました。</p> <p>・栃木市JALもつけトマト部会長の早乙女修一さんが栃木第四小学校を訪れ、栃木市特産品であるトマトについての交流授業を行いました。 美味しく安全なトマトを栽培するための苦労や工夫などを、児童に分りやすく説明していただきました。</p> <p>・児童は生産者の生の声を聞いて、普段何気なく食べているトマトに様々な苦労が込められていることを知り、興味深そうに授業を受けていました。</p> <p>・授業のあとは交流給食が行われました。 児童からは「農薬や蜂のことなどトマトの知らなかったことをたくさん教えてもらいました。トマトは今まで好きではなかったけれど、今日のトマトは美味しく全部食べました。家に帰ったらお母さんにも教えます。」と言った声も聞かれ、栃木市の特産品であるトマトとそれに関わる生産者への感謝と理解を深めていました。</p>



【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名	栃木県
政令指定都市	
取組市町村名	栃木県県西健康福祉センター(鹿沼市 日光市)
取組の名称	平成29年度県西地区食生活改善推進員リーダー研修会の実施
実施時期	平成29年6月13日(火)
取組内容	<p>【該当取組の狙い】</p> <p>食生活改善推進員リーダーとしての資質の向上及び地域活動の充実・活性化のため、加齢に伴い増加する糖尿病をはじめとする生活習慣病や運動機能の低下等を予防する食や生活習慣について学ぶことにより、地域のシニア世代の健康づくりの啓発運動について考え、ひいては健康寿命の延伸へとつながるきっかけとなるよう、研修会を実施しました。(参加者 65名)</p> <p>【実施内容】</p> <p>○講話 「糖尿病を予防する食事で認知予防」 人間総合科学大学 人間科学部健康栄養学科助教 大出 理香 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 糖尿病とは 2. 高齢者糖尿病の特徴 3. 認知症とMCI 4. 老年症候群 5. 低栄養を防ぐために <p>糖尿病について基礎知識を学ぶとともに、糖尿病を予防する食事は、減塩等の促進、肥満の予防や改善等『健全な食生活環境を促進』し、その他の生活習慣病予防にもつながることを知ることができました。</p>  <p>○ランチョンセミナー 「シニア世代向けの食事バランスガイド」</p> <p>「シニア世代向け食事バランスガイド」と題して、昼食に提供した“食育弁当”の栄養成分について、バランスガイドを用いながら説明しました。バランスガイドの使い方を含め、外食の栄養成分や外食の活用方法について説明し、今後の普及啓発活動に活かしていただけるようにしました。</p> <p>○講話・演習 「ロコモ体操とコグニサイズで健康寿命を目指そう」</p> <p>シニア世代の身体活動の増加を促し、生活習慣病の発症を予防するため、ロコモ体操(ロコトレ)を実践していただけるよう、県健康増進課作成資料“ロコモってご存じですか?”を用いて、ロコモについての説明を行いました。参加者全員で、立ち上がりテストとステップテストを体験することで、より理解を深めることができました。</p>  <p>○グループワーク</p> <p>地域の健康課題を再確認し、それぞれの地区での取組を共有することで、今後の地域活動をより良いものにすべく、意見交換を行いました。</p>

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	栃木県
取組主体名	公益財団法人栃木県農業振興公社
取組の名称	とちぎっ子食育出前講座「親子クラブ栄養教室」
実施時期	食育月間
取組内容	<p>市内にある「岡本児童館」で、県産野菜の旬や栄養バランスについて、0～2歳児と保護者を対象に「食育紙芝居」と「食育エプロンシアター」で食育出前講座を開催いたしました。併せて、野菜のスムージーづくり体験と試飲も行い美味しく野菜を摂取する工夫を楽しく学びました。</p> <p>【会場の様子】</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>①まずは、よつ葉生活協同組合：松下先生から紙芝居でご挨拶！</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>②次はエプロンシアター！ へエ～！小腸ってこんなに長い～。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>③いよいよお待ちかね スムージーづくり！ 小松菜をメインにミカンで味を整える</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>④できあがるまでしばしばガマン……。何ができるのかなっ！じっと見つめる子どもたち</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>⑤お待たせいたしました。できあがり！ わくわくドキドキ、どんな味がするのかな。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>⑥オーガニック野菜のおかずと一緒にいただきました。 「うん！美味しい」食が進みます♪</p> </div> </div>